

第 49 回全国育樹祭大会テーマ募集要領

1. 概要

第 49 回全国育樹祭は、皇族殿下によるお手入れ（平成 23 年に開催された第 62 回全国植樹祭において天皇皇后両陛下がお手植えやお手播きをされて成長した樹木の枝打ち等）や参加者による育樹活動等を通じ、継続して森を守り育てていくことの大切さを伝える緑化行事であり、令和 8 年秋に和歌山県で開催します。そこで、幅広く県内外に PR していくとともに、開催気運を高めるため、本県の開催理念を表現した「大会テーマ」を募集します。

2. 実施主体

和歌山県

3. 募集の内容

大会テーマ：第 49 回全国育樹祭の開催理念をわかりやすく表現した標語

4. 開催理念

平成 23 年に和歌山県で開催した第 62 回全国植樹祭の開催理念を継承しながら、次の 3 つを行動指針として、様々な人の手や方法で健全で多様な森林をつくり、「恵みの森」のさらなる高みを目指します。

① 守り、次の世代へつなぐ！

万葉の時代から歌に詠まれてきた美しい自然や、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」に代表される景観を形成する恵みの森を守り、次の世代に引き継ぎます。

② 育み、木を活かす！

「紀州 木の国」の森を育むことで、カーボンニュートラルに貢献するとともに、紀州材の利用など、森林資源を有効に活かします。

③ 共に考え、行動する！

歴史と文化を学び、新しい知見や技術を取り入れながら、あらゆる人が共に支え合いながら時代に合わせた森づくりを考え、行動します。

5. 応募資格

和歌山県内在住または県内に通学・通勤されている方

6. 募集期間

令和 6 年 6 月 10 日(月)から令和 6 年 9 月 6 日(金)まで【必着】

7. 審査及び表彰

別に設ける審査会において、第 49 回全国育樹祭にふさわしい作品を選考します。

入賞者には、下記のとおり賞状及び副賞を贈呈します。

最優秀賞 1 点 副賞 商品券 30,000 円

優秀賞 2 点 副賞 商品券 10,000 円

佳作 3 点 副賞 商品券 5,000 円

※入賞者が高校生以下の場合は、同額の図書カードとします。

※同一作品が複数あった場合は、抽選とします。

8. 応募方法

別紙「第49回全国育樹祭大会テーマ作品応募用紙」に大会テーマ、応募者情報を記載のうえ、電子申請サービス又は郵送により提出をお願いします。

【応募用紙提出先】

◇電子申請サービスの場合

和歌山県電子申請サービスポータルから入力をお願いします。→→→

◇郵送の場合【**メ**切日必着】

〒640-8585

和歌山市小松原通1-1 東別館3F 全国育樹祭推進室



9. 注意事項・その他

- ・ 最優秀賞作品は、令和8年秋開催予定の第49回全国育樹祭の広報資料に幅広く使用します。
- ・ 採用された作品については、必要に応じ修正が加えられることがあります。
- ・ 応募に関する費用は応募者の負担となります。
- ・ 1人1作品の応募となります。
- ・ 受付完了や落選の連絡を個別に行うことはありません。
- ・ 直接持ち込みによる応募は受け付けません。
- ・ 入賞の権利を他人に譲渡又は換金することはできません。
- ・ 入賞作品の発表は、入賞者本人に通知するほか、和歌山県ホームページ等を通じて発表します。
- ・ 発表にあたっては、作品、入賞者の住所(市区町村)、氏名(学生・生徒・児童については学校名及び学年)、年齢を公表します。
- ・ 応募作品は、自作、未発表で同一又は類似作品が他のコンテストへの応募又は発表予定のないもの、かつ第三者が有する著作権等の権利を侵害しないものに限り、**※この規定に違反していることが判明した場合は、審査結果発表後であっても賞を取り消します。**
- ・ 応募作品の著作権等知的財産権に関する問題が発生した場合は、全て応募者の責任になります。
- ・ 採用作品の著作権(著作権法(昭和45年法律第48号)第21条から第28条までに規定する権利をいう。)は和歌山県に属します。
- ・ 応募により収集する住所・氏名・生年月日・年齢・職業(学校名および学年)、電話番号等の個人情報は、第49回全国育樹祭及び緑化の普及啓発に関すること以外には使用しません。(法令等により開示を求められた場合は、この限りではありません。)
- ・ 未成年の方が応募する場合、親権者等法定代理人の同意が必要です。

問い合わせ先

和歌山県農林水産部森林整備課全国育樹祭推進室

〒640-8585

和歌山県和歌山市小松原通1丁目1番地 東別館3F

TEL: 073-441-2579 FAX: 073-432-5850

E-mail: ikujusai@pref.wakayama.lg.jp

【参考】

◇歴代の大会テーマ

R 7 宮城県：次世代へ みどりのかけ橋 森づくり

R 6 福井県：育てよう 幸せ芽吹く 緑の大地

R 5 茨城県：誰かじゃない 僕が育てる 緑の日本

※R 4以前の大会テーマにおいては、林野庁HPの全国育樹祭ページをご確認ください。

◇平成 23 年に和歌山県で開催した第 62 回全国植樹祭の様子

- ・開催日：平成 23 年 5 月 22 日
- ・開催地：田辺市新庄総合公園
- ・開催テーマ：緑の神話 今 そして未来へ 紀州木の国から
- ・参加者：3,692 人
- ・お手植え樹種：天皇陛下 ウバメガシ、ヒノキ、ナギ
皇后陛下 イチイガシ、ヤマザクラ、タブノキ



- ・お手播き樹種：天皇陛下 コウヤマキ、オガタマノキ
皇后陛下 クマノミズキ、トガサワラ

